

庄内小だより

令和三年四月十九日
第二号
豊中市立庄内小学校

ほのぼののタイム開始 朝読書&読み聞かせの取組み



職員室前廊下に「ほのぼののコーナー」を作っています。学力向上担当の先生と司書、司書教諭の先生が協力して設けたものです。本校自慢の図書館に置いてある数多くの本の中から各学年の子ども達にお勧めの本を選書してくれたものです。子どもがすぐ手にとって読んだり、担任の先生が、朝パツと取って教室に行つ

たりととても人気のコーナーです。時期に合わせて更新してまいりますので、みんな楽しみにしています。保護者の皆さまも職員室に立ち寄った時は、ぜひどうぞご覧ください！

※コロナ感染がかなり厳しい状況です。感染防止対策、朝の健康観察を引き続きお願いいたします。体調がすぐれない場合やご家族に風邪症状がある場合などは、登校を控えてください。

【職員紹介】

どうぞよろしくお願ひ致します。

きんちゃんの目

新年度がスタートして一か月が経ちました。始業式は行うことができ、通常授業ができています。コロナの感染拡大で、様々な場面で制限がかかります。子どもたちは、とても落ち着いて授業に取組み、仲間との繋がりを大切にしながら過ごしているように思います。



庄内小のさくら

挿し木がしっかり根付く

この写真の桜の木の親は、もともとの庄内小学校の敷地にあった桜です。校舎の取り壊しをする上で、長年、春に美しい花を咲かせてくれていた桜の木をどうしようかと思索していたところ、本校のPTAの方がその桜の枝を取って、学校（現庄内小学校）に持ってきてくれました。それを、校舎の北側の中庭に移植しました。冬の間は、葉が全部落ちて、根付いているの心配しましたが、一冬を越え、再び葉をつけてくれました。庄内小学校の長い歴史を見てきた桜の子孫。まだまだ小さい命ですが、これからも、庄内の子どもたちと共に立派に成長してほしいと願っています。



旧庄内小校庭の桜=4月16日、野田庄内小中庭